



注意 ご使用になる前に必ずお読みください。(本書は大切に保管してください)

■安全にご使用頂くために

本書では危険を伴う操作・お取扱について、次の警告記号を用いて重要な部分が一目で判るようにしています。内容を良くご理解の上で本文をお読みください。



警告 この表示を無視して、誤った取扱をすると人が死亡又は、重症を負う可能性が想定される内容を示します。



注意 この表示を無視した取扱をすると、人が障害を負う可能性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容を示します。

●設置 注意

- ディスプレイを取り付ける際はディスプレイの説明書と異なった設置条件では取り付けないで下さい。機器の破損の原因となります。
- ディスプレイの取付は必ず二人以上の作業で行ってください。転倒及び落下し機器の破損、怪我をする恐れがあります。
- やわらかい床面、傾いたところなど不安定な場所に設置しないで下さい。転倒し怪我の原因となることがあります。
- 設置場所が決定したら、キャスター全輪のストッパーをかけ、本機が自走しないようにしてください。不意に動き出すと怪我の原因となることがあります。
- 搭載荷重以上のものを搭載すると転倒し機器の破損、怪我をする恐れがありますので搭載物の重量を確認し搭載してください。

●使用方法 注意

- 本機にディスプレイを搭載した状態で移動する際は、見通しが悪くなりますので周囲を確認し二人以上でゆっくり移動してください。
- 移動時段差がある場合はディスプレイを本機より降ろし移動してください。
- 本機に乗る、脚をかける、ぶら下がる、棚の上に乗る等の行為をすると転倒し怪我の原因となることがあります。
- 設置後はボルト、ネジ等の緩みがないか定期点検を実施してください。

1. ディスプレイ搭載手順

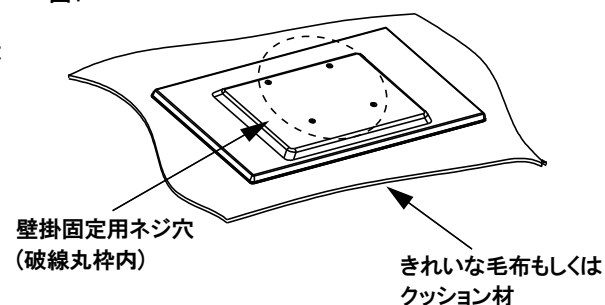


注意

- ディスプレイの取付は必ず二人以上の作業で行ってください。転倒及び落下し機器の破損、怪我をする恐れがあります。
- ディスプレイ表示面にキズがつく恐れがありますので、きれいな毛布もしくはクッション材をご用意ください。

- ディスプレイ付属のスタンドが付いている場合は取り外してください。取り外し方法についてはディスプレイ取扱説明書をご参照ください。
 - 付属スタンドからディスプレイを外し、ディスプレイ表示部を下にし、きれいな毛布もしくはクッション材の上に置いてください。(図1)
 - ディスプレイ背面に壁掛固定用のネジ穴がありますのでディスプレイ取扱説明書で取付位置等をご確認ください。
- ※ディスプレイによってはキャップが付いている場合がありますので取扱説明書に従って取り外してください。

図1



■本製品に付属しているディスプレイ調整金具とディスプレイ取付金具を組み立ててください。(図2)

■ディスプレイ調整金具とディスプレイ取付金具を組み立て後、ディスプレイのネジ穴に合わせて取り付けてください。(図3)
※ディスプレイ取付金具を壁掛固定用ネジ穴に合せ、ドライバーにて固定ネジをしっかりと締め込み取り付けてください。
※壁掛固定用ネジはディスプレイメーカーが推奨するものを使用してください。

図2

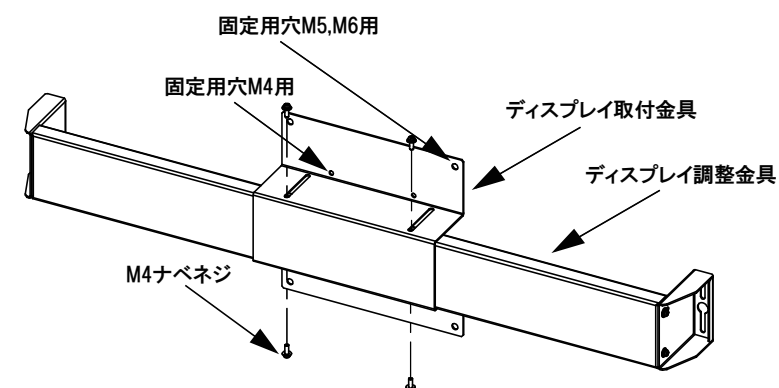
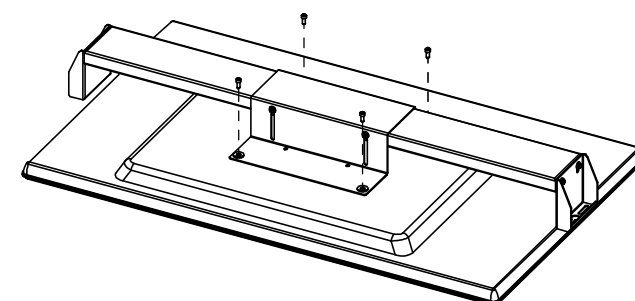


図3



注意

- ディスプレイの取付は必ず二人以上の作業で行ってください。転倒及び落下し機器の破損、怪我をする恐れがあります。
- 搭載可能なディスプレイは専用の32インチディスプレイで最大重量は10kgです。

■ディスプレイ枠をきれいな毛布もしくはクッション材の上に置き、ディスプレイをディスプレイ枠に合うように適切な位置でネジで仮止めしてください。(図4)

■取り付け後、ディスプレイの表示画面が適切な位置にくるように確認し調整ネジを固定します。(図5)

図4

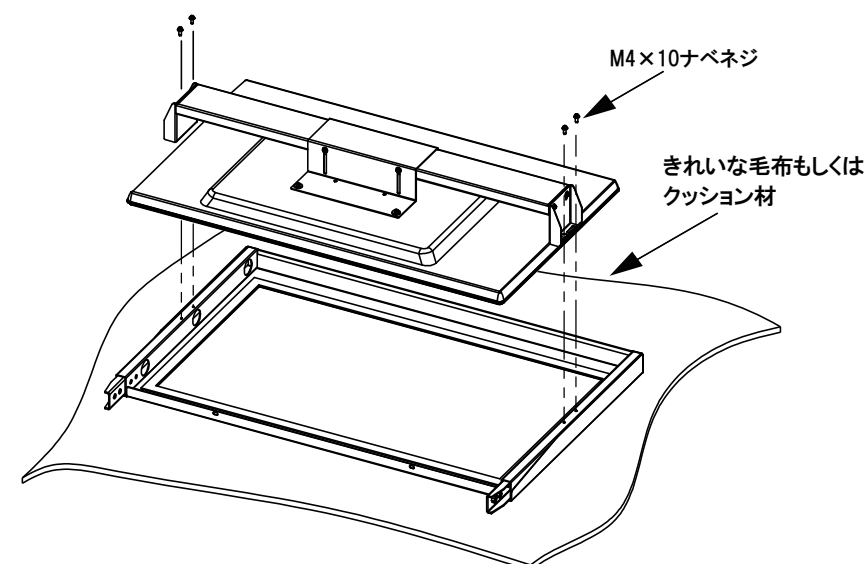
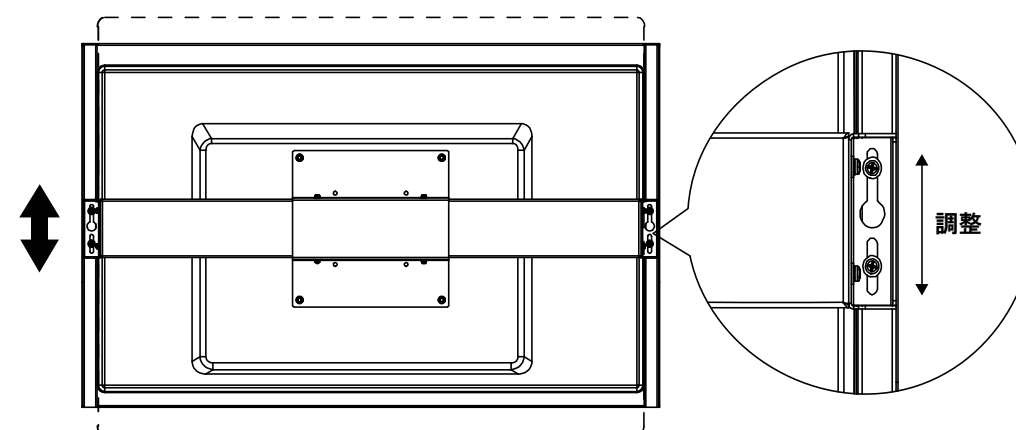
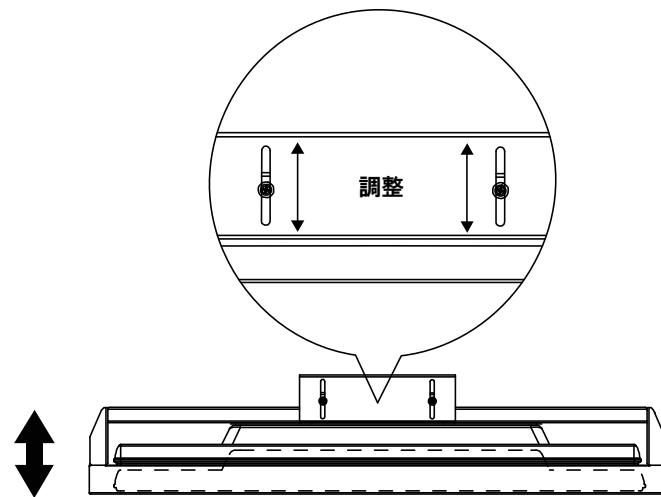


図5



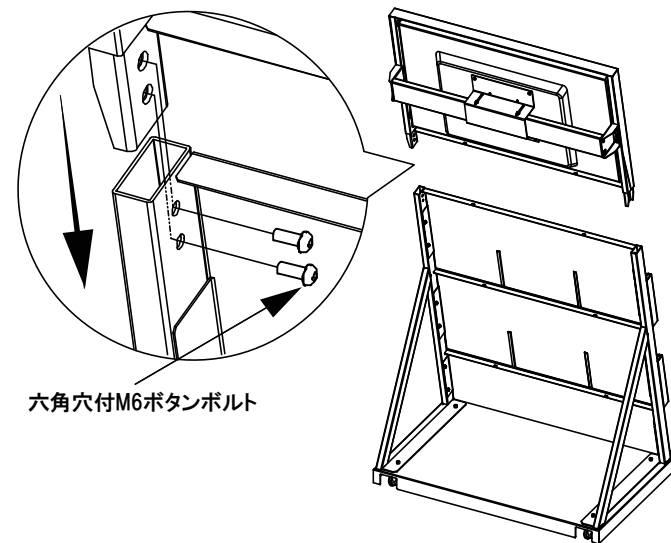
■ディスプレイ取付金具のネジを緩め、ディスプレイ枠のパッキンに当るように調整します。位置が確定したらネジを固定します。(図6)
※固定ネジを完全に取り外してしまうと機器が落下し機器の破損、怪我をする恐れがありますので必ずディスプレイを支えながら行うようにしてください。

図6



■ディスプレイ枠をフレームの上部へ差し込むように設置してください。左右のフレームへ確実に差し込んだことを確認し、付属の六角レンチで六角穴付M6ボタンボルトにてしっかりと固定してください。(図7)

図7

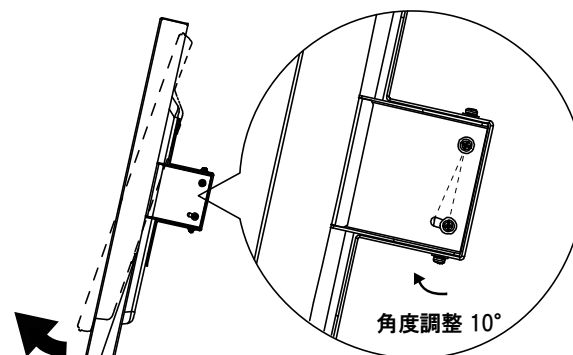


2. 機能

1 ディスプレイ角度調整調整

■ディスプレイを搭載した際、ディスプレイとディスプレイ枠に隙間が開く場合がありますので必要に応じてディスプレイ調整金具の両側を固定しているネジを緩め、ディスプレイの角度を調整しネジを固定します。(図8)
※必ずディスプレイを支えながらネジを緩めてください。

図8



2 キャスターの固定方法 ⚠ 注意

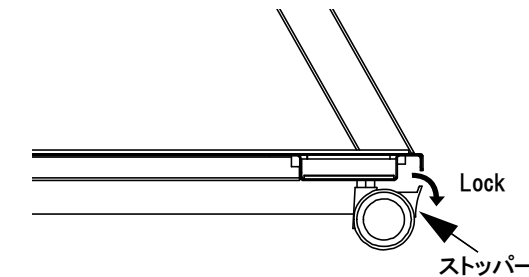


注意

- 設置場所が決定したら、キャスター後輪のストッパーをかけ、自走しないようにしてください。不意に動き出し転倒し機器の破損、怪我をする恐れがあります。
- 移動時はキャスターのストッパーを解除してください。キャスターが破損する恐れがあります。

■キャスターのストッパーつまみを下方向へ倒すと車輪の回転にロックがかかります。(図9)

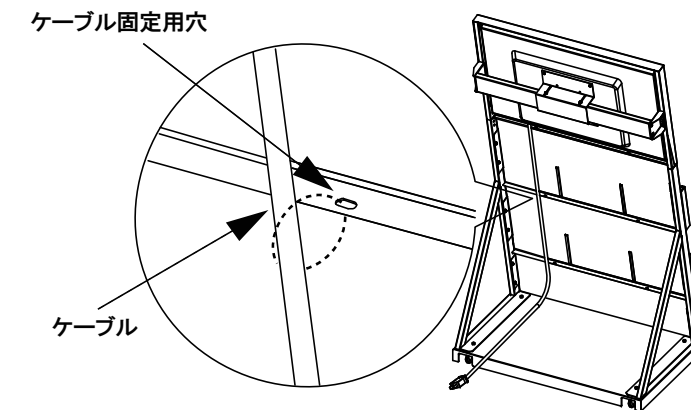
図9



3 配線ケーブル

■本機のディスプレイ枠、収納部、カバーにはケーブル固定用の穴が開いており、結束バンド等を使ってケーブルを固定できます。(図10)

図10



4 収納部の説明 ⚠ 注意

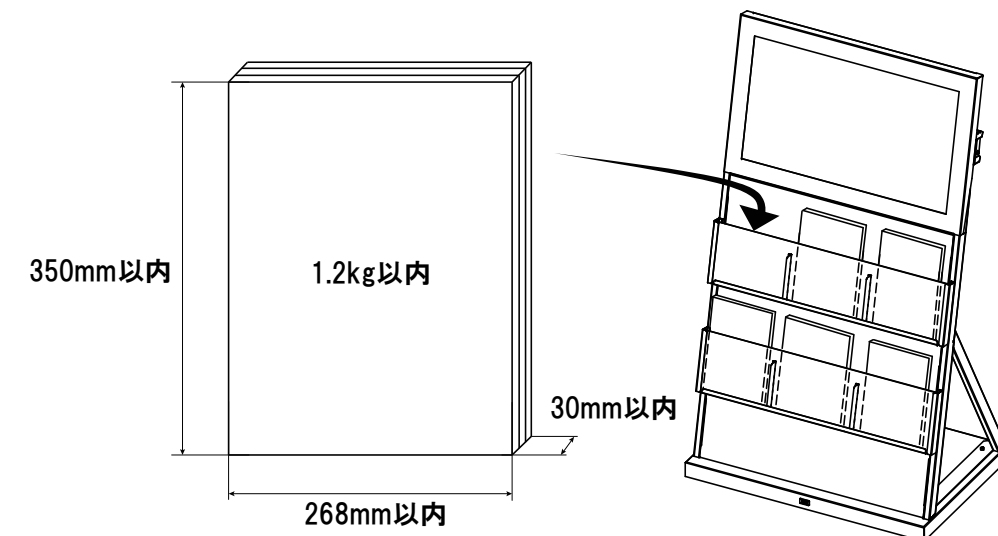


注意

- 収納部の仕様は3列×2段となっています。一箇所当たりの最大重量は1.2kg、全体で7.2kgまでとなっております。最大重量を超える負荷が掛かると機器の破損、怪我をする恐れがあります。

■収納部一箇所あたりの収納サイズは高さ350mm以内×幅268mm以内×奥行き30mm以内です。(図11)

図11



3. 仕様図

